

3865 欧州 18カ国の旅：ひとり旅の醍醐味は出会い

街での珈琲タイム。一人片隅のベストポジションの席を選ぶ時。

大きなテーブルに座る時。笑顔で、空いている席に、座っていいですか、と尋ねると、Yesの返答が返ってくることが多い。こうした解放された環境だからだろうか。

時に仲間に入れてくれる。言葉が片言なので、会話を聞きながら雰囲気を楽しんでいるだけ。どこから来て、どこに行くのか、その程度は、何とかなる。



トナレ峠



いろいろな街との出会い。先を急ぐわけではない。時間の許す限り道草。

ひとり旅の醍醐味を満喫。今思うに、若い時にというものの、条件が整わないのが普通。

齢を経て、見聞を広げるのも意味があると思っている。世の中に無駄なことなどない。

独りよがりだが、感性が反応すれば、道草を繰り返す一人旅。危険なことも発生。これ自己責任。

街との出会いも、久楽には面白い。ブドウ畑？ 今夜は、ワインが楽しみ。



心模様：出来る時に、出来ることを選択・実践。

始めなければ始まらない。